

# 平成 29 年度 決算概要

水道事業会計  
工業用水道事業会計  
公共下水道事業会計

企業会計決算特別委員会  
平成 30 年 11 月 15 日(木)

上下水道局

# I 上下水道料金収入決算額と有収水量の概要

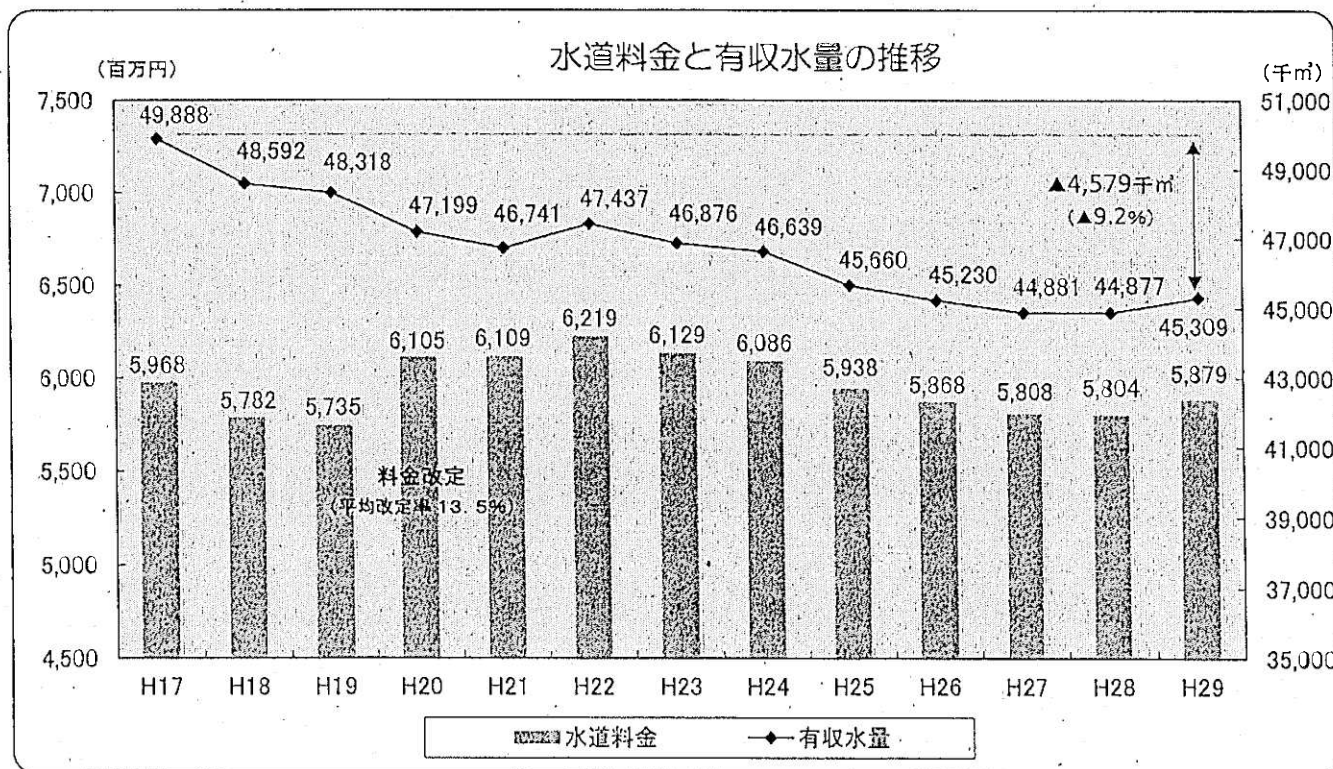
## 【水道料金と有収水量の状況】

- ・ 富山市の人口数 417,227人 (対前年  $\Delta$ 406人、 $\Delta$ 0.1%)
- ・ 上半期有収水量 22,527千 $m^3$  (対前年  $\Delta$ 74千 $m^3$ 、 $\Delta$ 0.3%)
- ・ 下半期有収水量 22,782千 $m^3$  (対前年 +506千 $m^3$ 、+2.3%)

引き続き人口の減少はあるものの、大雪や低温などの影響から冬期間の使用水量が多くなったことにより、水道料金・有収水量ともに増加した。  
今後については、人口減少に合わせ減少傾向が続いていくものと見込まれる。

### ◇水道料金と有収水量の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
水道料金 (税抜:千円)	5,967,807	5,781,652	5,735,408	6,104,961	6,109,316	6,218,621	6,128,501	6,086,248	5,937,986	5,868,404	5,808,408	5,803,736	5,879,233
対前年比 (%)	-	96.88	99.20	106.44	100.07	101.79	98.55	99.31	97.56	98.83	98.98	99.92	101.30
有収水量 (千 $m^3$ )	49,888	48,592	48,318	47,199	46,741	47,437	46,876	46,639	45,660	45,230	44,881	44,877	45,309
対前年比 (%)	-	97.40	99.44	97.68	99.03	101.49	98.82	99.49	97.90	99.06	99.23	99.99	100.96



【下水道使用料と有収水量の状況】

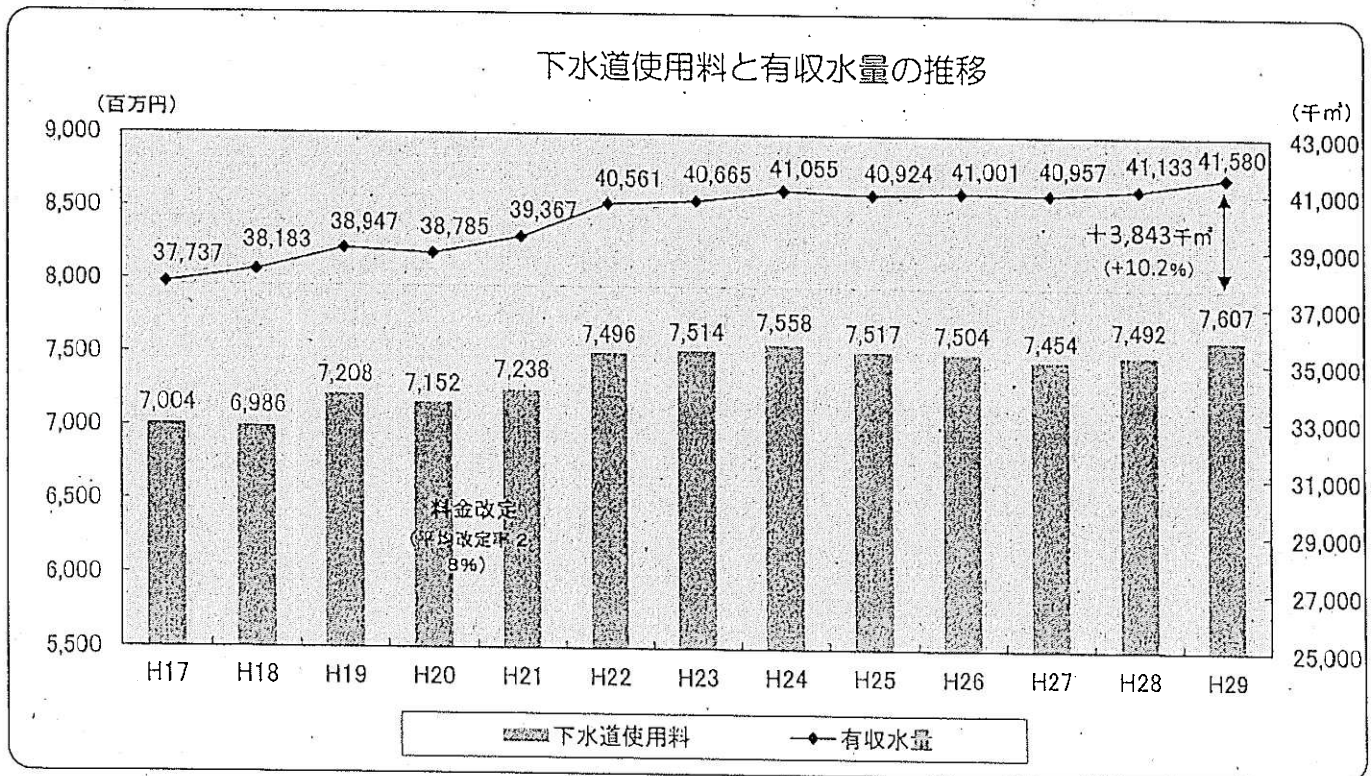
- ・ 接続戸数 126,567件 (対前年 +1,612件、+1.3%)
- ・ 上半期有収水量 20,687千<sup>3</sup>m (対前年 +50千<sup>3</sup>m、+0.2%)
- ・ 下半期有収水量 20,893千<sup>3</sup>m (対前年 +398千<sup>3</sup>m、+1.9%)

水道と同様、冬期間の使用水量の増加に加え、未接続世帯からの接続により、下水道使用料・有収水量ともに増加した。

今後については、新規接続による若干の増があるものの、人口減少による減少要因もあることから、大幅な伸びは見込めない。

◇下水道使用料と有収水量の推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
下水道使用料 (税抜:千円)	7,004,424	6,985,721	7,207,859	7,152,149	7,238,114	7,495,604	7,513,614	7,557,617	7,517,122	7,503,755	7,453,857	7,491,685	7,607,177
対前年比 (%)	-	99.73	103.18	99.23	101.20	103.56	100.24	100.59	99.46	99.82	99.34	100.51	101.54
有収水量 (千 <sup>3</sup> m)	37,737	38,183	38,947	38,785	39,367	40,561	40,665	41,055	40,924	41,001	40,957	41,133	41,580
対前年比 (%)	-	101.18	102.00	99.58	101.50	103.03	100.26	100.96	99.68	100.19	99.89	100.43	101.09



## II 平成29年度の主な取り組み

### 1 第2次富山市上下水道事業中長期ビジョンに掲げる成果目標の進捗状況について

#### (1) 水道事業

##### ①配水幹線の耐震化率

→管路（導・送・配水管）全体のうち、最も重要な配水幹線（口径350mm以上）の耐震化状況を表すもの

	H28実績	H29目標	H29実績	H33目標	H38目標
全体延長(km)	102.3	102.3	102.3	102.3	102.3
耐震管延長(km)	41.0	50.3	53.1	69.1	94.7
耐震化率(%)	40.1	49.2	51.9	67.5	92.6

##### ②全水道管路の耐震化率

→管路（導・送・配水管）全体の耐震化状況を表すもの

	H28実績	H29目標	H29実績	H33目標	H38目標
全体延長(km)	3,143.5	3,142.9	3,162.1	3,161.8	3,178.7
耐震管延長(km)	1,261.6	1,297.4	1,294.8	1,408.6	1,542.7
耐震化率(%)	40.1	41.3	40.9	44.6	48.5

##### ③給水拠点整備達成率

→大規模地震発生時に供給可能な給水拠点施設（避難所など）の状況を表すもの

	H28実績	H29目標	H29実績	H33目標	H38目標
給水拠点数(箇所)	177	177	177	177	177
配水管が耐震管となっている給水拠点数(箇所)	45	55	55	89	108
給水拠点整備達成率(%)	25.4	31.1	31.1	50.3	61.0

#### (2) 公共下水道事業

##### ①老朽対策を実施したコンクリート管の割合

→全コンクリート管のうち、管内調査により健全と判断された延長及び改築を実施した延長の割合を表すもの

	H28実績	H29目標	H29実績	H33目標	H38目標
全コンクリート管の延長(km)	505.0	505.0	505.0	505.0	505.0
コンクリート管のうち管内調査により健全である延長(km)	184.4	221.2	239.2	401.2	437.2
コンクリート管のうち改築した延長(km)	8.4	14.1	10.6	35.1	49.1
老朽管対策を実施したコンクリート管の割合(%)	38.2	46.6	49.5	86.4	96.3

②大雨に対して安全である地区の面積の割合

→浸水対策を実施すべき区域のうち、5年に1回程度発生する規模の降雨に対応する下水道整備が完了した面積の割合を表すもの

	H28 実績	H29 目標	H29 実績	H33 目標	H38 目標
全体面積 (ha)	7,609	7,609	7,609	7,609	7,609
大雨に対して安全である地区の面積 (ha)	5,779	5,827	5,828	5,878	5,994
大雨に対して安全である地区の面積の割合 (ha)	75.9	76.6	76.6	77.3	78.8

③水洗化率

→処理区域内人口のうち、水洗便所を設置して公共下水道で汚水を処理している人口の割合を表すもの

	H28 実績	H29 目標	H29 実績	H33 目標	H38 目標
処理区域内人口 (人)	383,857	378,494	384,206	371,186	360,327
水洗便所設置済人口 (人)	365,136	359,878	366,611	355,393	347,506
水洗化率 (%)	95.1	95.1	95.4	95.7	96.4

2 下水道普及促進活動の強化

下水道使用料の増収に向けて接続率の向上を図るため、平成20年度に「上下水道局下水道普及促進対策本部」を設置し、下水道未接続家庭等に接続を促す活動をしてきており、平成29年度にも普及推進員2名による通年活動に加え、局職員による戸別訪問を実施し、局を挙げて接続率の向上に取り組んだ。未接続理由を詳細に把握・分類し、効果的な啓発活動を行っていくためにアンケートを実施した。

\*接続率=接続戸数/処理区域内戸数

	24年度末	25年度末	26年度末	27年度末	28年度末	29年度末
接続戸数	118,078件	119,130件	121,358件	123,213件	124,955件	126,567件
対前年	+549件	+1,052件	+2,228件	+1,855件	+1,742件	+1,612件
未接続戸数	8,250件	7,497件	7,100件	6,823件	6,303件	5,970件
対前年	△530件	△753件	△397件	△277件	△520件	△333件
接続率 (対前年)	93.5% (+0.5%)	94.1% (+0.6%)	94.5% (+0.4%)	94.8% (+0.3%)	95.2% (+0.4%)	95.5% (+0.3%)

<地域別接続率>

	富山地域	大沢野地域	大山地域	八尾地域	婦中地域	山田地域	細入地域
29年度末 (対前年)	96.6% (+0.3%)	96.5% (+0.1%)	94.8% (+0.5%)	86.8% (+0.7%)	90.2% (+0.8%)	97.9% (+0.3%)	90.1% (+0.3%)

### 3 「とやまの水」のPR事業

ペットボトル「とやまの水」が、2018 モンドセレクションにおいて、最高金賞を受賞し、7年連続で金賞以上、最高金賞は4度目の受賞という高い評価を得た。

年 度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
評 価	金賞	最高金賞	最高金賞	最高金賞	金賞	金賞	最高金賞

また、これまでのPRに加え、新たに以下の事業に取り組んだ。

#### ①おわら期間中（9/1～9/3）におけるPR強化

→市内観光施設など7施設（ますのすしミュージアム、水上ライン、おわら資料館など）に約10,000本配布

#### ②合宿誘致事業との連携

→市内で合宿を実施した7団体へ約300本配布

### 4 未利用エネルギー等の有効活用

#### (1) 消化ガス

浜黒崎浄化センターの下水処理過程において発生する消化ガスを有効活用し、発電を行うもの。

【富山市】発電の燃料となる消化ガスを発電事業者に供給し、売却収入を得る

【発電事業者】国の固定価格買取制度を活用し、電力会社に売電する

平成29年7月31日	発電事業者の優先交渉権者の選定を公募型プロポーザルにより実施（水ing株式会社を選定）
平成29年8月28日	発電事業者として水ing株式会社と基本協定を締結
平成30年3月30日	発電事業計画の認定（経済産業省→発電事業者）
現在	ガス売買契約に関する協議（富山市と発電事業者）
平成30年10月	発電施設の建設工事に着手（発電事業者）
平成31年5月頃～	発電事業開始（20年間）

※消化ガス売却収入見込み：年間約1億円

#### (2) 下水熱

下水道管内部の温度は一年を通じて比較的安定していることから、外気温との温度差が生じており、この下水熱を再生可能エネルギーとして有効活用するもの。

【上下水道局舎の冷暖房システムへの活用】

平成28年度	基礎調査（流量、温度など）
平成29年度	事業採算性の検討
平成30年度	基本設計
平成31年度	実施設計
平成32年度	工事（下水熱回収設備、下水熱利用設備など）
平成33年度	供用開始

※今後は、上下水道局舎への活用を先進事例とし、平成29年7月に公表した「富山市下水熱ポテンシャルマップ」を活用しながら、民間事業者へのPRを行う。

**用途例**：事業所の空調・給湯熱源、歩道の無散水融雪など

**参 考** これまでの経営改革の主な取組み

(1) 業務の見直し

平成18年度	浜黒崎浄化センターの包括的民間委託（H15 実施済）に加え、水橋浄化センター及び倉垣浄水園の委託拡大
平成20年度	組織の見直しによる6上下水道サービスセンターの2拠点化
平成21年度	流杉浄水場の運転管理業務の民間委託

(2) 職員数の削減

(単位：人)

年 度	H17		H27	H28	H29
年度当初職員数	217	→	157	160	152
削減数（対H17）	—		△60	△57	△65
H17比（%）	—		△27.6	△26.3	△30.0

(3) 公的資金補償金免除繰上償還の実施による企業債利息の軽減

総人件費の削減等を内容とする経営健全化計画の策定を前提に、経営改革を行う団体を対象とする公的資金補償金免除繰上償還制度を活用し、企業債利息の軽減に努めた。

【繰上償還実施時期】平成19年度～平成24年度

(単位：千円)

	水道事業	工業用水道事業	公共下水道事業	合 計
利子軽減額	1,104,187	3,964	4,876,659	5,984,810

※H29年度の利子軽減額は、水道事業で41,291千円、公共下水道事業で223,073千円、合計264,364千円（工業用水道事業は、対象となる償還が平成24年度で終了）

### Ⅲ 主要事業の成果及び主な経営指標等

#### 水道事業会計

#### 1 平成29年度における主な資本投資

##### (1) 基幹施設の整備・拡充

###### ア 流杉浄水場の整備

富山地域の約95%の市民に水道水を供給している流杉浄水場において、監視制御上最も重要な装置であるコントローラ盤の耐用年数の超過による故障のリスクが高まっており、監視制御に支障をきたす恐れがあることから更新工事を実施した。

##### (2) 信頼性の高い水道システムの構築

###### ア 配水幹線の整備

老朽化が進む既設配水幹線の更新と新たな配水幹線網の整備として、中部幹線、古沢幹線、岩瀬幹線、及び磯部中島幹線を3.7km施工した。

###### イ 配水管網の整備

新規水需要に対応した配水管網の整備として1.6kmを新設・改良するとともに、下水道等の他工事にあわせて1.0kmを改良した。

###### ウ 老朽水道管の整備

漏水事故の発生、またはその恐れのある老朽水道管を、水橋館町、西田地方、八尾町岩屋、婦中町河原町、山田清水等で7.4km更新した。

###### エ 防災拠点機能の整備

大規模地震発生時に求められる応急復旧活動の充実に図るため、配水幹線と避難所等の給水拠点を結ぶ管路を、千原崎二丁目、蓮町二丁目、呉羽町、古沢等で4.4km更新した。

###### オ 老朽給水管（鉛給水管）の更新

老朽水道管更新事業や下水道等の他工事関連工事にあわせて、水橋肘崎、藤の木園町、四方、上野等で434件更新した。



2 主な経営指標		(対前年比較)
(1) 給水区域内人口	417,046人	(△427人)
(2) 給水人口	411,834人	(△300人)
(3) 給水栓数(開栓中のみ)	176,720栓	(+2,867栓)
(4) 普及率	98.75%	(+0.03%)
(5) 年間有収水量	45,309千 $m^3$	(+432千 $m^3$ )
(6) 一般家庭水道料金	月額3,400円	(H20.4適用、口径20mmで月30 $m^3$ 使用、税抜)
[参考] 中核市平均(H30.4.1現在) …月額4,699円(口径20mmで月30 $m^3$ 使用、税抜)		

## 工業用水道事業会計

### 1 事業概要

- (1) 給水先事業所 三菱ケミカル(株) 富山事業所 外17事業所  
 (2) 契約数量(日量) 86,600 $m^3$ (流杉水系60,000 $m^3$ 、朝日水系26,600 $m^3$ )

### 2 主要事業

流杉工業用水道について、国道415号の道路改良工事に伴って、布設替工事を65.3m実施した。

### 3 主な経営指標 (対前年比較)

- (1) 年間有収水量 23,327千 $m^3$  (+515千 $m^3$ )  
 (2) 料金 13円/ $m^3$

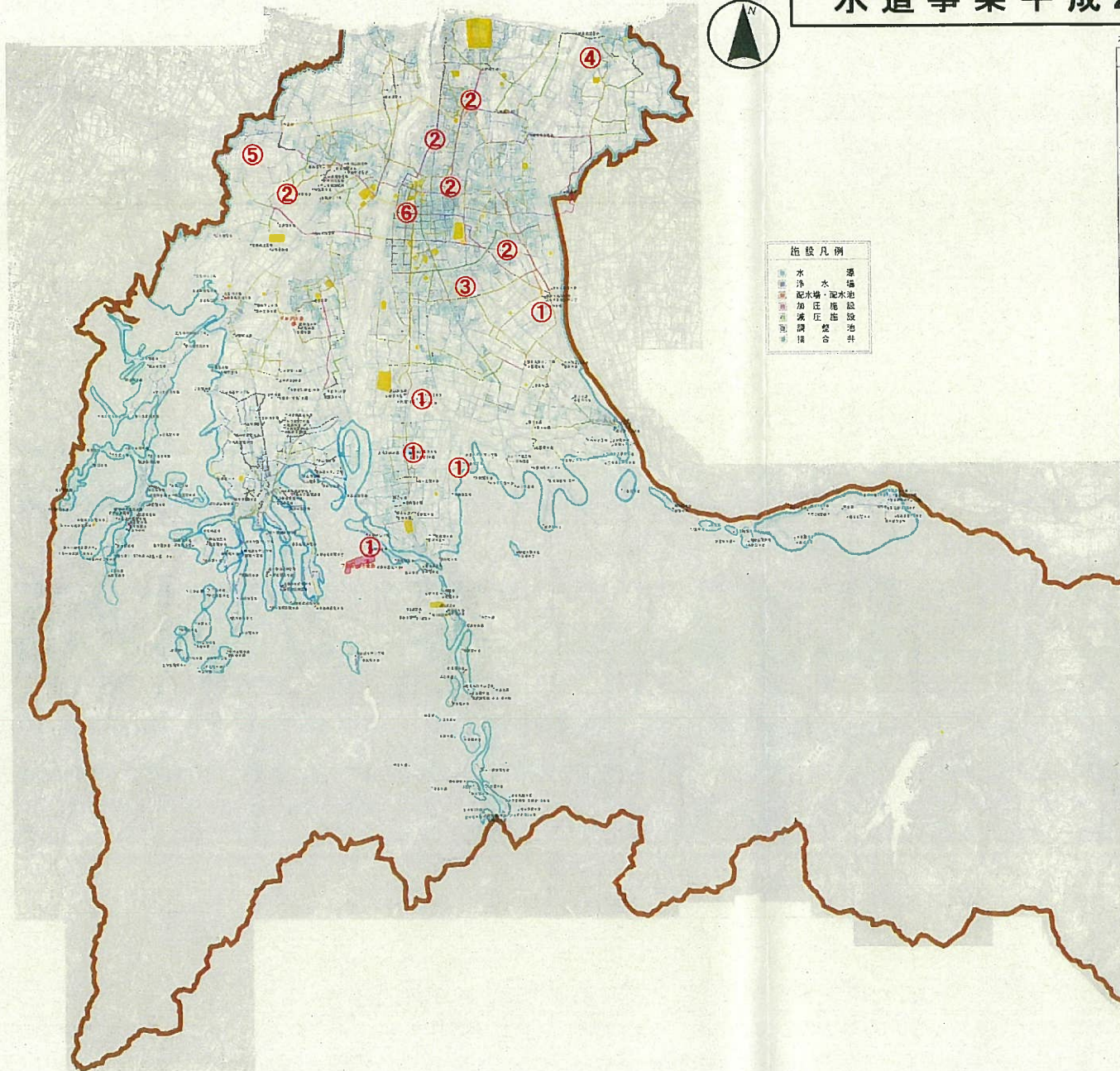
※超過料金18円/ $m^3$

[参考] 県(県西部22円/ $m^3$ 、八尾中核工業団地36円/ $m^3$ 、利賀川45円/ $m^3$ )

全国平均 22.59円/ $m^3$ 、北陸平均 20.98円/ $m^3$

(平均料金の算出方法は、給水能力を重みとした基本料金の加重平均である。)

# 水道事業平成29年度事業概要図



施設凡例

水	源
浄水場	
配水場・配水池	
加圧施設	
減圧施設	
調整池	
揚水機	
調整池	
揚水機	

水道事業

事業区分	本年度施工内容
施設更新事業	流彩浄水場コントローラ盤更新工事 外15 上大久保浄水場 新村第1水源外 電気設備 1式 電気設備 1式 機械設備 1式 機械設備 1式 場内配管 1式 場内配管・場内整備 1式 万開加圧場外 小羽配水池 電気設備 1式 電気設備 1式 機械設備 1式 機械設備 1式 場内配管・場内整備 1式 流彩浄水場 コントローラ盤 1式
	中郡幹線配水管布設替(第2工区)工事 外24 φ 800 mm L= 1,150.3 m φ 600 mm L= 57.9 m φ 500 mm L= 2.2 m φ 450 mm L= 0.8 m φ 400 mm L= 712.8 m φ 350 mm L= 1,788.4 m φ 300 mm L= 1.8 m φ 100 mm L= 1.3 m
配水管線の整備	本郷町地区配水管布設(その1)工事 外36 φ 300 mm L= 101.0 m φ 150 mm L= 211.6 m φ 100 mm L= 18.0 m φ 75 mm L= 109.0 m φ 50 mm L= 1,138.8 m
老朽管の整備	水橋町地区配水管布設替(その1)工事 外59 φ 300 mm L= 8.0 m φ 250 mm L= 66.4 m φ 200 mm L= 122.0 m φ 150 mm L= 865.2 m φ 100 mm L= 2,478.7 m φ 75 mm L= 2,980.9 m φ 50 mm L= 884.1 m
防災拠点機能の整備	野々上地区配水管布設替(その1)工事 外39 φ 300 mm L= 0.6 m φ 250 mm L= 1.2 m φ 200 mm L= 792.5 m φ 150 mm L= 2,346.1 m φ 100 mm L= 1,011.3 m φ 75 mm L= 102.1 m φ 50 mm L= 102.2 m φ 40 mm L= 0.2 m
その他関連の整備	総曲輪四丁目地区配水管布設替(第1工区)工事 外11 φ 250 mm L= 181.0 m φ 200 mm L= 88.3 m φ 150 mm L= 305.4 m φ 100 mm L= 154.9 m φ 75 mm L= 159.3 m φ 50 mm L= 104.9 m

口径凡例

φ 500以下
φ 75
φ 100
φ 150
φ 200
φ 250
φ 300 φ 350
φ 400 φ 450
φ 500 φ 550
φ 600 φ 650

凡例

行政区域
既設埋設水区域
拡張区域
専用水道

平成29年4月現在

## ■ 基幹施設の整備

配水池や加圧ポンプ所などの基幹施設は、その多くが昭和30年代から50年代にかけて建設されていることから更新時期を迎えており、将来にわたって安定した水道施設の構築を目指すため計画的に更新を進めるとともに、大規模地震発生時においても給水を確保するために耐震化を推進することにより、「強靱な水道施設の構築」を確保を図るもの。

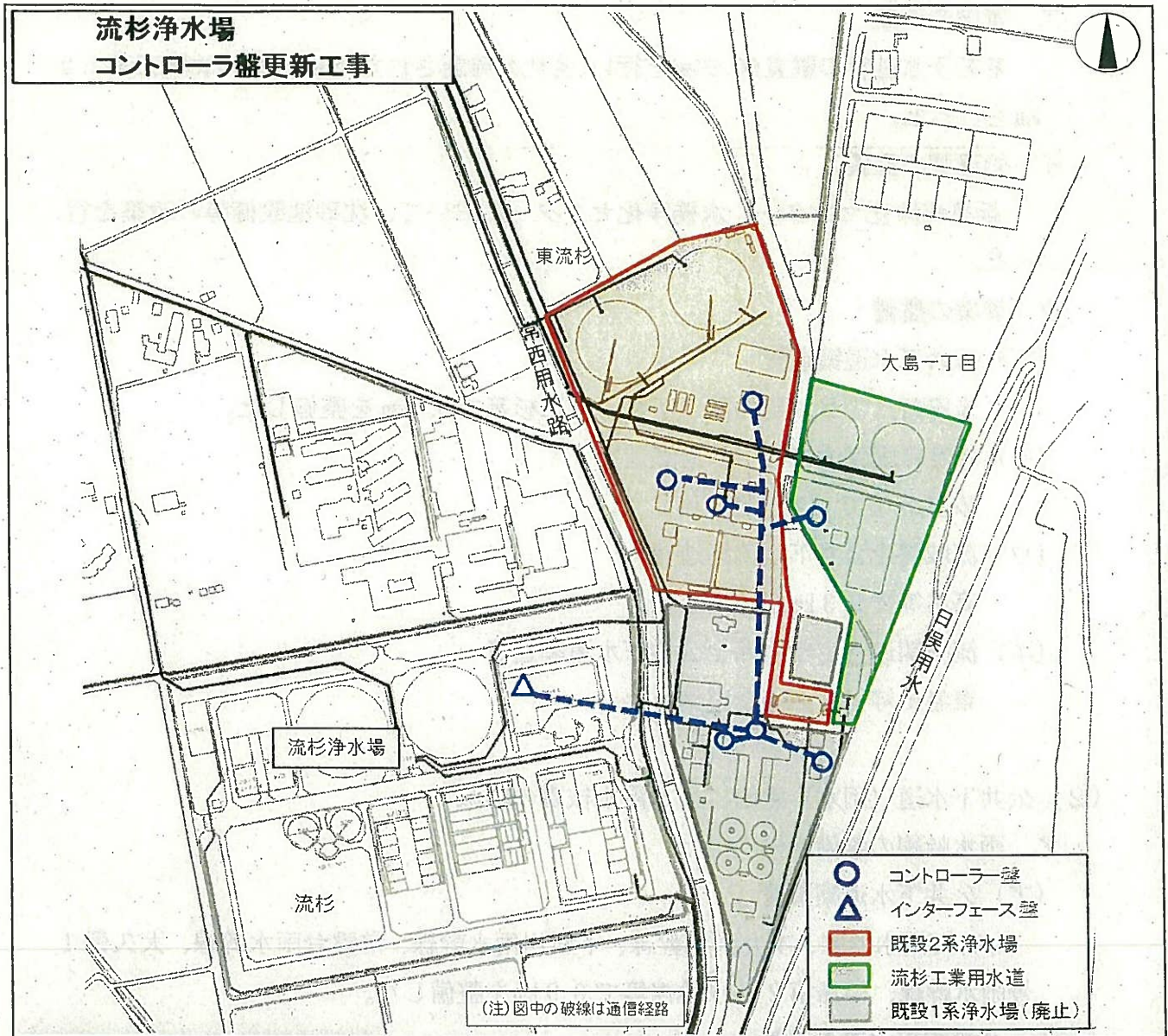


写真 流杉浄水場コントローラ盤

区分	工事	平成29年度 (実績)	平成30年度 (計画)	事業費計 (千円)
上水	流杉浄水場 コントローラ盤更新工事	98,280		227,280
			129,000	
工水			117,500	117,500
事業費計(千円)		98,280	246,500	344,780

## 公共下水道事業会計

### 1 平成29年度における主な資本投資

#### (1) 公共下水道（污水）整備と普及の促進

##### ア 管渠の改築

老朽下水道管の調査60.9kmを行い、劣化が確認された下水道管の改築工事2.2kmを行った。

##### イ 処理場の整備

浜黒崎浄化センター、水橋浄化センターにおいて、沈砂池設備等の改築を行った。

##### ウ 管渠の整備

###### (ア) 公共下水道築造費

米田町三丁目、栗島町二丁目、上二杉等で0.7kmを整備した。

###### (イ) 特定環境保全公共下水道築造費

安養寺等で0.1kmを整備した。

###### (ウ) 流域関連公共下水道築造費

高田等で0.3kmを整備した。

###### (エ) 流域関連特定環境保全公共下水道築造費

東老田等で0.2kmを整備した。

#### (2) 公共下水道（雨水）整備による浸水被害の軽減

##### ア 雨水幹線の整備率の向上

###### (ア) 公共下水道築造費

七軒町雨水幹線、本丸雨水幹線、下新川雨水幹線、常盤台雨水幹線、大久保1号雨水幹線、福島第2雨水幹線等で0.9kmを整備した。

##### イ 合流式下水道の改善

(ア) 局地的豪雨等による浸水の軽減及び松川の水質保全を目的とした松川雨水貯留施設本体の整備が完了した。

(イ) 浸水被害軽減を目的とした下水道管の改築工事0.4kmを行った。

#### (3) 危機管理体制の強化

##### ア 地震対策の強化

下水道管の耐震化工事0.6kmを行った。

### 2 主な経営指標

(対前年比較)

(1) 下水道処理区域内人口 384,206人 (+349人)

- (2) 下水道処理人口普及率 92.09% (+0.18%)  
 (3) 接続済戸数 126,567件 (+1,612件)  
 (4) 水洗化率 95.42% (+0.30%)  
 (5) 有収水量 41,580千m<sup>3</sup> (+447千m<sup>3</sup>)  
 (6) 一般家庭下水道使用料 月額4,500円 (H20.4適用、月30m<sup>3</sup>使用、税抜)

[参考] 中核市平均 (H30.4.1現在) …月額3,870円 (月30m<sup>3</sup>使用、税抜)

【参考】

<汚水処理人口普及率>

(平成29年度末)

区 分	住民基本台帳人口	公共下水道処理区域内人口	農業林業処理区域内人口	地域し尿人口	合併処理浄化槽人口	汚水処理区域内人口計	公共下水道処理人口普及率	汚水処理人口普及率
	A	B	C	D	E	F (B+C+D+E)	B/A	F/A
富山地域	320,883	301,453	10,983	3,139	3,828	319,403	93.9%	99.5%
大沢野地域	21,914	17,448	1,050	0	2,362	20,860	79.6%	95.2%
大山地域	9,999	6,944	2,553	0	98	9,595	69.4%	96.0%
八尾地域	20,113	17,192	2,049	0	511	19,752	85.5%	98.2%
婦中地域	41,536	39,101	1,384	0	802	41,287	94.1%	99.4%
山田地域	1,468	975	433	0	60	1,468	66.4%	100.0%
細入地域	1,314	1,093	218	0	3	1,314	83.2%	100.0%
計	417,227	384,206	18,670	3,139	7,664	413,679	92.1%	99.1%
H28年度	417,633	383,857	19,011	3,171	7,733	413,772	91.9%	99.1%

\*1 公共下水道処理人口普及率=公共下水道処理区域内人口/住民基本台帳人口

平成28年度末：全国平均78.3%、県平均84.2% (出典；「富山県の下水道(H30.3)」)

\*2 汚水処理人口普及率=(公共下水道・農業林業処理区域内人口+地域し尿・合併処理浄化槽による処理人口)/住民基本台帳人口

平成28年度末：全国平均90.4%、県平均96.3% (出典；「富山県の下水道(H30.3)」)

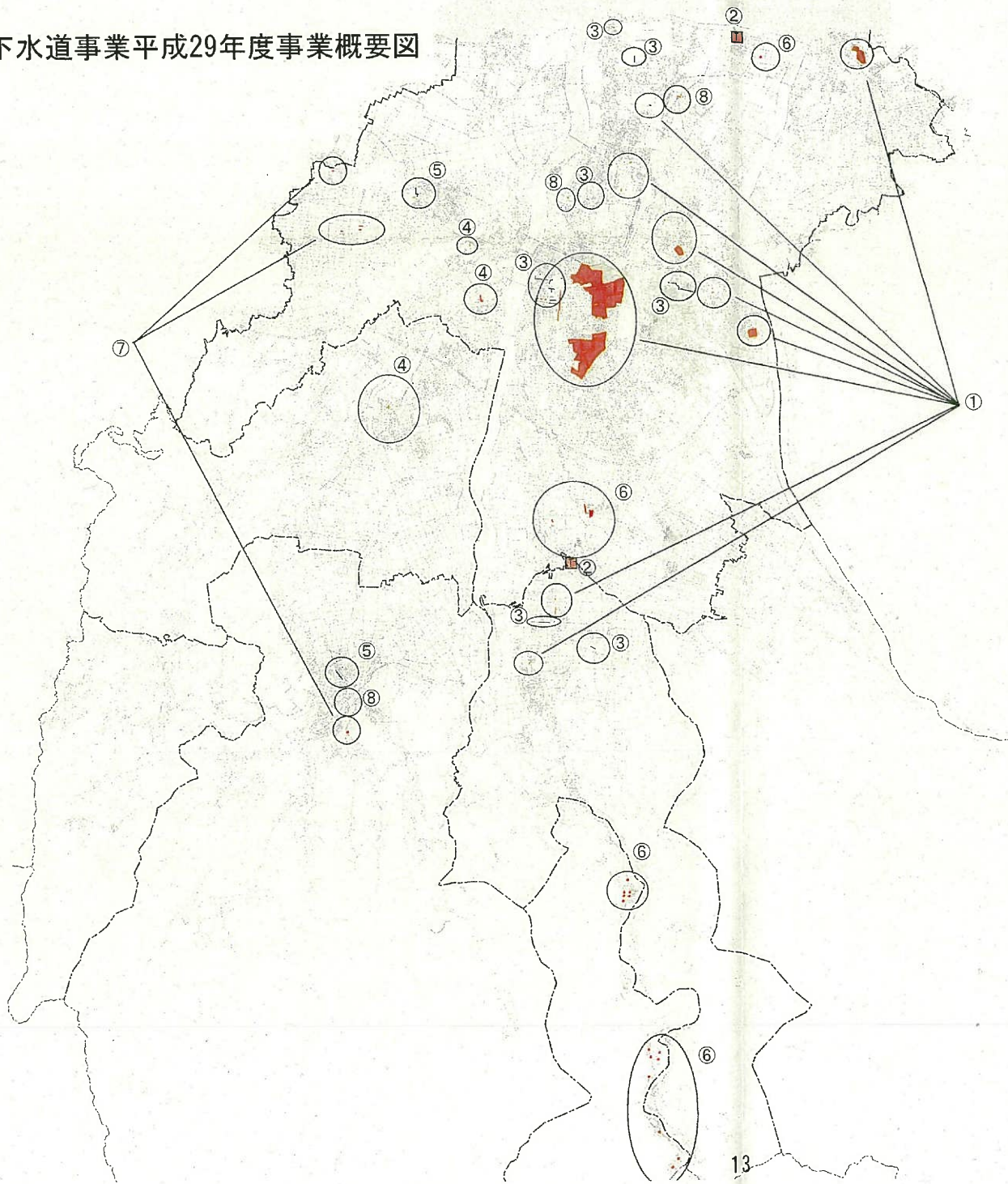
<水洗化率>

(平成29年度末)




区 分	公共下水道	農業林業	地域し尿	合併処理浄化槽	全 体
富山地域	96.5%	86.3%	100.0%	100.0%	96.2%
大沢野地域	96.5%	97.5%	—	100.0%	96.9%
大山地域	95.8%	92.7%	—	100.0%	95.0%
八尾地域	86.8%	93.7%	—	100.0%	87.9%
婦中地域	90.6%	86.3%	—	100.0%	90.6%
山田地域	97.4%	94.7%	—	100.0%	96.7%
細入地域	90.1%	95.9%	—	100.0%	91.1%
計	95.4%	88.9%	100.0%	100.0%	95.2%
H28年度	95.1%	88.4%	100.0%	100.0%	94.9%

\*水洗化率=水洗化人口/処理区域内人口

# 公共下水道事業平成29年度事業概要図



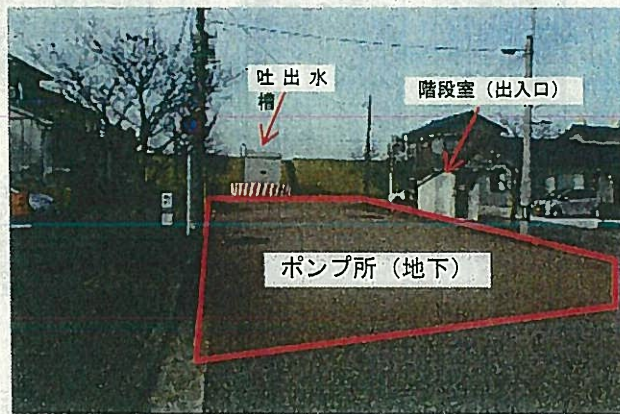
	番号	本年度施工内容
公共下水道	①	いたち川処理分区弥生町二丁目地区下水道管改築(その1)工事 外18 φ150~φ800 L=2,842.4m
	②	浜黒崎浄化センター1・2系沈殿放流可動堰改築工事 外1 大沢野浄化センター水処理・汚泥処理監視制御設備改築工事委託 外4
	③	松川第二排水区本丸地区本丸雨水幹線築造(第1工区)工事 外25 φ600~φ1,650、暗600×800~暗1,600×800、開3,500×2,000 L=1,169.7m 神通町排水ポンプ所設備改築・耐震化工事委託 外2
流域関連公共下水道	④	婦中町連星地区公共樹設置(その9)工事 外3 φ200 L=288.4m
	⑤	福島第1排水区八尾町福島地区福島第2雨水幹線築造(第5工区)工事 開800×800~開900×1,900 L=120.7m
公共下水道 特定環境保全	⑥	熊野処理分区悪王寺地区下水道管布設(その2)工事 外16 φ75~φ200 L=2,233.4m
公共下水道 特定環境保全 流域関連	⑦	寒江処理分区西二俣地区下水管布設(その2)工事 外9 φ150~φ250 L=1,405.3m
単独改良	⑧	小島橋架け替えに伴う下水管布設替(その2)工事 外7 φ100~φ300 L=277.8m

 平成29年度雨水幹線施工箇所  
 補助幹線  
 平成29年度施工箇所  
 面整備  
 平成29年度施工箇所

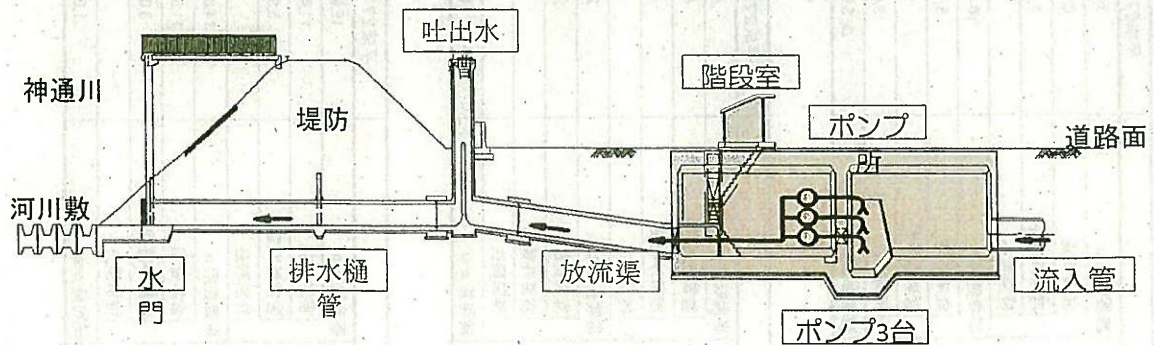
# 神通町排水ポンプ所設備改築・耐震化工事委託

昭和45年に供用開始した、神通町排水ポンプ所について、施設の老朽化に伴う機能の維持を図るため、平成25年度に長寿命化計画を策定し、計画的な改築を進めてきた。

本工事により供用開始当初からある古いポンプ設備、電気設備等を更新され、また、コンクリート躯体について耐震補強を行い、運転の信頼性・安定性や施設の維持管理性が向上した。



ポンプ所断面図



# IV 決算額の推移

損益計算書(平成27年度~29年度)

## 収益の収支

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業収益 a	7,382,327,841	7,389,916,657	7,338,261,868
営業収益	6,149,629,376	6,181,866,922	6,154,511,591
営業外収益	1,165,524,269	1,205,249,025	1,177,987,464
特別利益	67,174,196	2,800,710	5,762,813
事業費用 b	10,479,761,973	6,722,394,498	6,556,943,434
営業費用	5,718,303,597	5,873,138,561	5,727,824,805
営業外費用	891,915,043	839,193,399	803,121,867
特別損失	3,869,543,333	10,062,538	25,996,762
純利益 a-b	△ 3,097,434,132	667,522,159	781,318,434

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業収益 a	454,210,117	448,262,257	451,711,782
営業収益	418,087,062	416,386,180	421,041,885
営業外収益	33,570,454	31,876,077	30,669,897
特別利益	2,552,601	0	0
事業費用 b	297,815,903	301,605,952	302,227,114
営業費用	294,554,765	274,399,308	277,487,885
営業外費用	30,307,601	27,206,044	24,002,813
特別損失	2,953,537	0	736,416
純利益 a-b	156,394,214	146,656,905	149,484,668

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業収益 a	16,809,297,728	16,827,313,577	16,696,596,522
営業収益	11,442,522,444	11,532,275,893	11,540,702,694
営業外収益	5,359,883,303	5,295,037,684	5,155,893,828
特別利益	6,891,981	0	0
事業費用 b	14,893,273,461	14,521,379,211	14,226,565,351
営業費用	11,849,039,555	11,691,269,319	11,630,945,266
営業外費用	3,028,403,895	2,815,925,269	2,584,894,783
特別損失	15,829,911	14,184,623	10,725,302
純利益 a-b	1,916,024,267	2,305,934,366	2,470,031,171

## 資本の収支

(単位:円)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
資本の収入 a	1,673,405,582	1,418,075,304	1,647,599,747
企業債	1,366,800,000	1,179,400,000	1,284,700,000
他会計出資金	81,381,000	84,321,000	88,587,000
他会計負担金	19,383,000	18,891,560	13,893,000
固定資産売却代金	2,738,802	5,709,760	7,442,027
国庫補助金	0	8,003,704	216,813,000
工事負担金	124,558,096	121,749,280	36,164,720
貸付金返還金	1,643,932	0	0
その他資本の収入	76,900,752	0	0
資本の支出 b	6,251,413,733	5,457,152,055	5,916,368,148
建設改良費	4,038,568,816	3,373,883,803	3,774,327,976
企業債償還金	1,981,910,951	2,083,268,252	2,142,040,172
出資金	230,933,966	0	0
差引収支 a-b	△ 4,578,008,151	△ 4,039,076,751	△ 4,268,768,401

### 水道事業会計

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
資本の収入 a	3,138,672	0	1,591,030
固定資産売却代金	640,782	0	10,800
工事負担金	2,497,890	0	1,580,230
資本の支出 b	131,195,223	281,518,726	167,602,435
建設改良費	8,182,080	154,369,800	36,592,020
企業債償還金	123,013,143	127,148,926	131,010,415
差引収支 a-b	△ 128,056,551	△ 281,518,726	△ 166,011,405

### 工業用水道事業会計

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
資本の収入 a	7,177,230,096	6,446,604,431	6,958,736,876
企業債	3,277,600,000	2,779,100,000	2,886,400,000
国庫補助金	1,716,244,000	1,662,411,000	1,953,848,000
他会計出資金	1,658,005,000	1,763,137,000	1,828,844,000
他会計補助金	0	0	0
負担金及び二分担金	331,102,880	231,250,240	283,058,460
貸付金返還金	7,308,273	5,933,953	4,644,810
固定資産売却代金	57,240	4,772,238	1,941,606
その他資本の収入	186,912,703	0	0
資本の支出 b	14,427,925,532	14,407,881,150	15,083,707,511
建設改良費	5,117,505,891	4,920,773,027	5,571,397,692
企業債償還金	9,308,569,641	9,486,308,123	9,518,309,819
投資	1,850,000	800,000	4,000,000
差引収支 a-b	△ 7,250,695,436	△ 7,961,276,719	△ 8,134,970,635

### 公共下水道事業会計



V 決算報告書

1 平成29年度富山市水道事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収入

区分	予 算 額					予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当 予 算 額	補 予 算 額	正 額	地方公営企業法第24条 第3項の規定による支 出額に係る財源充当額	合 計		
				円			
第1款水道事業収益	7,831,245,000	0	0	0	7,831,245,000	9,116,760	
第1項 営業収益	6,680,254,000	0	0	0	6,680,254,000	△ 40,032,916	(うち、仮受消費税及び地方消費税 485,709,493円)
第2項 営業外収益	1,147,361,000	0	0	0	1,147,361,000	46,682,404	(うち、仮受消費税及び地方消費税 16,183,251円)
第3項 特別利益	3,630,000	0	0	0	3,630,000	2,467,272	(うち、仮受消費税及び地方消費税 334,459円)

支出

区分	予 算 額					地方公営企業法第26条 第2項の規定による繰越額	決算額	不用額	備 考		
	当 予 算 額	補 予 算 額	正 額	地方公営企業法第24条 第3項の規定による支出	小 計					地方公営企業法第26条 第2項の規定による繰越額	合 計
				円							
第1款水道事業費	7,314,601,000	0	0	0	7,314,601,000	6,811,099,024	503,501,976				
第1項 営業費用	6,357,417,000	0	△ 2,060,000	0	6,355,357,000	5,847,308,904	508,048,096	(うち、仮払消費税及び 地方消費税 119,484,099円)			
第2項 営業外費用	935,427,000	0	2,060,000	0	937,487,000	937,085,226	401,774				
第3項 特別損失	20,757,000	0	0	0	20,757,000	26,704,894	△ 5,947,894	(うち、仮払消費税及び 地方消費税 708,132円)			
第4項 予備費	1,000,000	0	0	0	1,000,000	0	1,000,000				

(2) 資本的収入及び支出

収入

区分	予				算				額	予算額に比べ決算額の増減	備考
	当初予算額	補正予算額	小計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	継続費に繰越額に係る財源充当額	継続費に繰越額に係る財源充当額	小計	合計			
第1款資本的収入	2,270,642,000	66,100,000	2,336,742,000	205,700,000	205,700,000	2,542,442,000	0	2,542,442,000	1,647,599,747	△ 894,842,253	
第1項企業債	1,612,800,000	66,100,000	1,678,900,000	205,700,000	205,700,000	1,884,600,000	0	1,884,600,000	1,284,700,000	△ 599,900,000	
第2項他会計出資金	88,587,000	0	88,587,000	0	0	88,587,000	0	88,587,000	88,587,000	0	
第3項他会計負担金	17,840,000	0	17,840,000	0	0	17,840,000	0	17,840,000	13,893,000	△ 3,947,000	
第4項固定資産売却代金	4,708,000	0	4,708,000	0	0	4,708,000	0	4,708,000	7,442,027	2,734,027	(うち、仮受消費税及び地方消費税 551,258円)
第5項国庫補助金	407,809,000	0	407,809,000	0	0	407,809,000	0	407,809,000	216,813,000	△ 190,996,000	
第6項工事負担金	138,898,000	0	138,898,000	0	0	138,898,000	0	138,898,000	36,164,720	△ 102,733,280	

支出

区分	予				算				額	予算額に比べ決算額の増減	備考	
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	小計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費に繰越額に係る財源充当額	合計	決算額				地方公営企業法第26条の規定による繰越額
第1款資本的支出	6,282,685,000	200,500,000	0	6,483,185,000	441,849,600	0	6,925,034,600	5,916,368,148	498,119,680	0	498,119,680	510,546,772
第1項建設改良費	4,130,643,000	200,500,000	0	4,331,143,000	441,849,600	0	4,772,992,600	3,774,327,976	498,119,680	0	498,119,680	500,544,944
第2項企業債償還金	2,152,042,000	0	0	2,152,042,000	0	0	2,152,042,000	2,142,040,172	0	0	0	10,001,828

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 4,268,768,401円は、過年度分損益勘定留保資金 2,745,521,433円、当年度分損益勘定留保資金 1,279,292,828円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 243,954,140円で補填した。

2 平成29年度富山市工業用水道事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収入

区分	予 算 額				合 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当 予 算 額	初 予 算 額	補 予 算 額	正 算 額				
第1款 工業用水道事業収益		475,094,000	0	0	475,094,000	485,194,779	10,100,779	
第1項 営業収益		443,830,000	0	0	443,830,000	454,491,144	10,661,144	(うち、仮受消費税及び地方消費税 33,449,259円)
第2項 営業外収益		31,264,000	0	0	31,264,000	30,703,635	△ 560,365	(うち、仮受消費税及び地方消費税 33,887円)

支出

区分	予 算 額				小 計	地方公営企業 第26条 第2項の規定 による繰越額	合 計	決算額	地方公営企業 第26条 第2項の規定 による繰越額	不 用 額	備 考
	当 予 算 額	初 予 算 額	補 予 算 額	正 算 額							
第1款 工業用水道事業費	347,384,000	0	0	0	347,384,000	0	347,384,000	333,000,391	0	14,383,609	
第1項 営業費用	297,128,000	0	0	0	296,488,000	0	296,488,000	286,358,362	0	10,129,638	(うち、仮払消費税及び 地方消費税 8,870,477円)
第2項 営業外費用	45,267,000	0	0	0	45,907,000	0	45,907,000	45,905,613	0	1,387	
第3項 特別損失	4,889,000	0	0	0	4,889,000	0	4,889,000	736,416	0	4,152,584	
第4項 予備費	100,000	0	0	0	100,000	0	100,000	0	0	100,000	

(2) 資本的収入及び支出

収入

区分	予			算			合計	決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
	当初 予算額	補 正 予算額	小 計	地方公営企 業法第26条 による繰越額に 係る繰越額	継続費 繰越額に係る 財源充当額	継続費 繰越額に係る 財源充当額				
第1款資本的収入	11,914,000	0	11,914,000	0	0	0	11,914,000	1,591,030	△ 10,322,970	
第1項 固定資産売却代金	14,000	0	14,000	0	0	0	14,000	10,800	△ 3,200	(うち、仮受消費税及び 地方消費税 800円)
第2項 工事負担金	11,900,000	0	11,900,000	0	0	0	11,900,000	1,580,230	△ 10,319,770	

支出

区分	予			算			合計	決算額	翌年度繰越額			不用額	備考
	当初 予算額	補 正 予算額	流 用 増減額	小 計	地方公営企 業法第26条 の規定による 繰越額	継続費 繰越額			合計	地方公営企 業法第26条 の規定による 繰越額	継続費 繰越額		
第1款資本的支出	181,424,000	0	0	181,424,000	0	0	181,424,000	167,602,435	8,370,000	0	8,370,000	5,451,565	
第1項 建設改良費	49,412,000	0	0	49,412,000	0	0	49,412,000	36,592,020	8,370,000	0	8,370,000	4,449,980	(うち、仮払消費税 及び地方消費税 2,710,520円)
第2項 企業債償還金	132,012,000	0	0	132,012,000	0	0	132,012,000	131,010,415	0	0	0	1,001,585	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 166,011,405円は、減価償還立金 131,010,415円、過年度分損益勘定留保資金 32,291,270円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収入  
調整額 2,709,720円で補填した。

3 平成29年度富山市公共下水道事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収入

区分	予			算			額			決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
	当 予 算	初 算	額	補 予 算	正 算	額	地方公営企業法第24条 第3項の規定による支 出額に係る財源充当額	合 計	決 算 額			
第1款 下水道事業収益		17,112,685,000	0	0	0	0	0	17,112,685,000	17,324,841,670	212,156,670		
第1項 営業収益		11,915,669,000	0	0	0	0	0	11,915,669,000	12,165,293,530	249,624,530	(うち、仮受消費税及び地方消費税 624,590,836円)	
第2項 営業外収益		5,193,794,000	0	0	0	0	0	5,193,794,000	5,159,548,140	△ 34,245,860	(うち、仮受消費税及び地方消費税 3,776,166円)	
第3項 特別利益		3,222,000	0	0	0	0	0	3,222,000	0	△ 3,222,000		

支出

区分	予			算			額			決算額	地方公営企業法第25条第2項の規定による繰越額	備考
	当 予 算	初 算	額	補 予 算	正 算	額	地方公営企業法第26条 第2項の規定による繰越額	合 計	決 算 額			
第1款 下水道事業費	15,010,393,000	0	0	0	0	0	0	15,010,393,000	14,625,453,076	384,939,924		
第1項 営業費用	12,156,345,000	0	0	0	0	0	0	12,156,345,000	11,846,790,814	309,554,186	(うち、仮払消費税及び 地方消費税 215,845,548円)	
第2項 営業外費用	2,834,046,000	0	0	0	0	0	0	2,834,046,000	2,767,078,091	66,967,909		
第3項 特別損失	19,002,000	0	0	0	0	0	0	19,002,000	11,584,171	7,417,829	(うち、仮払消費税及び 地方消費税 858,869円)	
第4項 予備費	1,000,000	0	0	0	0	0	0	1,000,000	0	1,000,000		

(2) 資本的収入及び支出

収入

区分	子算			算額			合計	決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
	当初 予算額	補正 予算額	小計	地方公営企業法 第26条の規定による繰越額に 係る財源充当額	地方公営企業法 第26条の規定による繰越額に 係る財源充当額	継続費繰越額 に 係る 財源 充当 額				
第1款資本的収入	8,709,899,000	38,000,000	8,747,899,000	1,138,181,534	1,138,181,534	22,889,060	9,908,969,594	6,958,736,876	△ 2,950,232,718	
第1項企業債	4,549,100,000	0	4,549,100,000	606,000,000	606,000,000	9,700,000	5,164,800,000	2,886,400,000	△ 2,278,400,000	
第2項国庫補助金	2,150,550,000	19,000,000	2,169,550,000	532,181,534	532,181,534	13,189,060	2,714,920,594	1,953,848,000	△ 761,072,594	
第3項他会計出資金	1,809,844,000	19,000,000	1,828,844,000	0	0	0	1,828,844,000	1,828,844,000	0	
第4項負担金及び分担金	193,645,000	0	193,645,000	0	0	0	193,645,000	283,058,460	89,413,460	
第5項貸付金返還金	6,676,000	0	6,676,000	0	0	0	6,676,000	4,644,810	△ 2,031,190	
第6項固定資産売却代金	84,000	0	84,000	0	0	0	84,000	1,941,606	1,857,606	(うち、仮受消費税及び 地方消費税 143,822円)

支出

区分	子算			算額			合計	決算額	翌年度繰越額		不用額	備考
	当初 予算額	補正 予算額	小計	地方公営企業法 第26条の規定による繰越額	地方公営企業法 第26条の規定による繰越額	継続費繰越額 に 係る 財源 充当 額			合計	地方公営企業法 第26条の規定による繰越額		
第1款資本的支出	15,964,216,000	38,000,000	16,002,216,000	1,791,580,400	1,791,580,400	40,000,000	17,833,796,400	15,093,707,511	1,572,898,040	340,157,000	827,033,849	
第1項建設改良費	6,415,905,000	38,000,000	6,453,905,000	1,791,580,400	1,791,580,400	40,000,000	8,285,485,400	5,571,397,692	1,572,898,040	340,157,000	801,032,668	(うち、仮払消費税 及び地方消費税 390,321,549円)
第2項企業債償還金	9,528,311,000	0	9,528,311,000	0	0	0	9,528,311,000	9,518,309,819	0	0	10,001,181	
第3項投資	20,000,000	0	20,000,000	0	0	0	20,000,000	4,000,000	0	0	16,000,000	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 8,134,970,685円は、過年度分損益勘定留保資金 831,147,990円、当年度分損益勘定留保資金 7,074,465,222円及び  
当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 229,357,423円で補填した。

VI 「資本的収入額が資本的支出額に不足する額」に対する補てん

1. 水道事業会計

(単位:円)

資本的収入額が資本的支出額に不足する額	4,268,768,401
---------------------	---------------

2. 工業用水道事業会計

(単位:円)

資本的収入額が資本的支出額に不足する額	166,011,405
---------------------	-------------

3. 公共下水道事業会計

(単位:円)

資本的収入額が資本的支出額に不足する額	8,134,970,635
---------------------	---------------

補てん財源	
減債積立金の取崩額	0
建設改良積立金の取崩額	0
利益積立金の取崩額	0
当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	243,954,140
過年度分損益勘定留保資金	2,745,521,433
当年度分損益勘定留保資金	1,279,292,828
合計	4,268,768,401

補てん財源	
減債積立金の取崩額	131,010,415
建設改良積立金の取崩額	0
利益積立金の取崩額	0
当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	2,709,720
過年度分損益勘定留保資金	32,291,270
当年度分損益勘定留保資金	0
合計	166,011,405

補てん財源	
減債積立金の取崩額	0
建設改良積立金の取崩額	0
利益積立金の取崩額	0
当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	229,357,423
過年度分損益勘定留保資金	831,147,990
当年度分損益勘定留保資金	7,074,465,222
合計	8,134,970,635

## VII 剰余金処分計算書(案)

### 1. 水道事業会計

(単位:円)	
1 当年度未処分利益剰余金	781,318,434
(1) 繰越利益剰余金	0
(2) 当年度純利益	781,318,434
(3) その他未処分利益剰余金変動額	0
2 利益剰余金処分額	781,318,434
(1) 資本金	781,318,434
(2) 減債積立金	0
(3) 利益積立金	0
(4) 建設改良積立金	0
3 翌年度繰越利益剰余金	0

<参考> 平成29年度剰余金処分後残高  
 (1)資本金 29,168,150,791円  
 (2)減債積立金 0円  
 (3)利益積立金 300,000,000円  
 (4)建設改良積立金 0円

※その他未処分利益剰余金変動額…

固定資産は自己資本と企業債(負債)により造成(取得)されているが、減債積立金を使用し企業債を償還したことにより、固定資産を構成する負債分が減少し(企業債償還分)、自己資本に振り替わった額。

### 2. 工業用水道事業会計

(単位:円)	
1 当年度未処分利益剰余金	280,495,083
(1) 繰越利益剰余金	0
(2) 当年度純利益	149,484,668
※(3) その他未処分利益剰余金変動額	131,010,415
2 利益剰余金処分額	280,495,083
(1) 資本金	160,464,991
(2) 減債積立金	0
(3) 利益積立金	0
(4) 建設改良積立金	120,030,092
3 翌年度繰越利益剰余金	0

<参考> 平成29年度剰余金処分後残高  
 (1)資本金 2,203,990,606円  
 (2)減債積立金 438,989,585円  
 (3)利益積立金 140,000,000円  
 (4)建設改良積立金 780,030,092円

### 3. 公共下水道事業会計

(単位:円)	
1 当年度未処分利益剰余金	2,470,031,171
(1) 繰越利益剰余金	0
(2) 当年度純利益	2,470,031,171
(3) その他未処分利益剰余金変動額	0
2 利益剰余金処分額	2,470,031,171
(1) 資本金	2,470,031,171
(2) 減債積立金	0
(3) 利益積立金	0
(4) 建設改良積立金	0
3 翌年度繰越利益剰余金	0

<参考> 平成29年度剰余金処分後残高  
 (1)資本金 39,705,048,278円  
 (2)減債積立金 0円  
 (3)利益積立金 400,000,000円  
 (4)建設改良積立金 0円



Ⅷ 内部留保資金(利益剰余金処分後)

(単位:円)

区分	水道事業会計	工業用水道事業会計	公共下水道事業会計	計
繰越利益剰余金	0	0	0	0
減債積立金	0	438,989,585	0	438,989,585
建設改良積立金	0	780,030,092	0	780,030,092
利益積立金	300,000,000	140,000,000	400,000,000	840,000,000
損益勘定留保資金	2,401,381,608	684,608,754	689,752,514	3,775,742,876
計	2,701,381,608	2,043,628,431	1,089,752,514	5,834,762,553

(平成28年度末: 6,202,810,188円)

Ⅸ 企業債の概況

(単位:円)

区分	期首現在高 (A)	借入額			償還額			期末現在高 (B)	増減 (B)-(A)
		当該年度新発債	借換	借債	合計	定期償還分	繰上償還分		
水道事業会計	41,264,739,372	1,284,700,000	0	0	1,284,700,000	2,142,040,172	0	2,142,040,172	△ 857,340,172
工業用水道事業会計	1,094,302,380	0	0	0	0	131,010,415	0	131,010,415	△ 131,010,415
公共下水道事業会計	127,468,113,186	2,886,400,000	0	0	2,886,400,000	9,518,309,819	0	9,518,309,819	△ 6,631,909,819
計	169,827,154,938	4,171,100,000	0	0	4,171,100,000	11,791,360,406	0	11,791,360,406	△ 7,620,260,406

# X 損益計算書

## 1 平成29年度富山市水道事業損益計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位 円)

### 1 営業収益

(1) 給水収益	5,879,765,534	
(2) 受託工事収益	18,081,970	
(3) 受託事業収益	497,874	
(4) その他営業収益	<u>256,166,213</u>	6,154,511,591

### 2 営業費用

(1) 原水及び浄水費	471,479,976	
(2) 配水及び給水費	668,112,285	
(3) 受託工事費	25,533,702	
(4) 業務費	397,258,671	
(5) 総係費	243,394,470	
(6) 減価償却費	3,654,478,041	
(7) 資産減耗費	<u>267,567,660</u>	<u>5,727,824,805</u>

### 営業利益

426,686,786

### 3 営業外収益

(1) 受取利息	368,095	
(2) 一般会計負担金	80,138,000	
(3) 水道加入金	200,825,000	
(4) 長期前受金戻入	881,739,577	
(5) 雑収益	<u>14,916,792</u>	1,177,987,464

### 4 営業外費用

(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	796,877,126	
(2) 雑支出	<u>6,244,741</u>	<u>803,121,867</u>
経常利益		<u>374,865,597</u>

801,552,383

5 特別利益

(1) 固定資産売却益	4,176,353	
(2) 過年度損益修正益	<u>1,586,460</u>	5,762,813

6 特別損失

(1) 固定資産売却損	121,970		
(2) 減損損失	17,069,363		
(3) 過年度損益修正損	<u>8,805,429</u>	<u>25,996,762</u>	<u>△ 20,233,949</u>
当年度純利益			<u>781,318,434</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>781,318,434</u></u>

## 2 平成29年度富山市工業用水道事業損益計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位：円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	416,643,358		
(2) 受託工事収益	1,453,960		
(3) その他営業収益	<u>2,944,567</u>	421,041,885	
2 営業費用			
(1) 取配水費	109,618,769		
(2) 業務費	10,977,211		
(3) 減価償却費	150,219,340		
(4) 資産減耗費	5,261,565		
(5) 受託工事費	<u>1,411,000</u>	<u>277,487,885</u>	
営業利益			143,554,000
3 営業外収益			
(1) 受取利息	101,698		
(2) 長期前受金戻入	29,454,576		
(3) 雑収益	636,623		
(4) 一般会計負担金	<u>477,000</u>	30,669,897	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	<u>24,002,813</u>	<u>24,002,813</u>	<u>6,667,084</u>
経常利益			150,221,084
5 特別損失			
(1) 固定資産売却損	56,100		
(2) 減損損失	<u>680,316</u>	<u>736,416</u>	<u>△ 736,416</u>
当年度純利益			149,484,668
その他未処分利益剰余金 変動額			<u>131,010,415</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>280,495,083</u></u>

### 3 平成29年度富山市公共下水道事業損益計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位 円)

#### 1 営業収益

(1) 下水道収益	7,607,177,086	
(2) 一般会計負担金	3,719,586,000	
(3) 受託事業収益	205,065,748	
(4) その他営業収益	<u>8,873,860</u>	11,540,702,694

#### 2 営業費用

(1) 管渠費	249,414,386
(2) ポンプ場費	198,369,888
(3) 浜黒崎浄化センター費	972,889,444
(4) 倉垣浄水園費	44,932,498
(5) 水橋浄化センター費	145,505,538
(6) 大沢野浄化センター費	98,473,389
(7) 大山処理場費	50,585,846
(8) 小見浄化センター費	17,731,106
(9) 山田浄化センター費	14,142,450
(10) 楡原浄化センター費	9,528,062
(11) 南部地区浄化センター費	6,912,386
(12) 流域下水道管理費負担金	644,949,796
(13) 水洗化促進費	22,716,487
(14) 排水設備指導費	26,637,775
(15) 業務費	206,861,696
(16) 総係費	164,803,314
(17) 減価償却費	8,472,982,857
(18) 資産減耗費	80,420,179

(19) 地域し尿処理施設費	10,095,406		
(20) 農業集落排水事業費	191,039,419		
(21) 林業集落排水事業費	1,027,223		
(22) 富山人尾中核工業 団地排水施設管理費	<u>926,121</u>	<u>11,630,945,266</u>	
營業損失			90,242,572
3 營業外収益			
(1) 受取利息	67,928		
(2) 一般会計負担金	1,751,034,000		
(3) 一般会計補助金	95,907,000		
(4) 長期前受金戻入	3,259,245,411		
(5) 雑収益	<u>49,639,489</u>	<u>5,155,893,828</u>	
4 營業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	2,558,115,439		
(2) 雑支出	<u>26,779,344</u>	<u>2,584,894,783</u>	<u>2,570,999,045</u>
經常利益			2,480,756,473
5 特別損失			
(1) 固定資産売却損	28,940		
(2) 過年度損益修正損	<u>10,696,362</u>	<u>10,725,302</u>	<u>△ 10,725,302</u>
当年度純利益			<u>2,470,031,171</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>2,470,031,171</u></u>

# XI 貸借対照表

## 1 平成29年度富山市水道事業貸借対照表

(平成30年3月31日)

(単位 円)

		資	産	の	部	
1	固定資産					
(1)	有形固定資産					
	イ 土地			1,497,461,575		
	ロ 立木			4,711,057		
	ハ 建物	3,868,936,106				
	減価償却累計額	<u>△ 1,657,245,742</u>			2,211,690,364	
	ニ 構築物	128,674,331,686				
	減価償却累計額	<u>△ 53,631,469,893</u>			75,042,861,793	
	ホ 機械及び装置	15,791,408,445				
	減価償却累計額	<u>△ 9,511,348,257</u>			6,280,060,188	
	ヘ 量水器	656,907,039				
	減価償却累計額	<u>△ 456,180,967</u>			200,726,072	
	ト 車両運搬具	119,420,349				
	減価償却累計額	<u>△ 105,291,212</u>			14,129,137	
	チ 工具器具及び備品	236,699,729				
	減価償却累計額	<u>△ 141,659,206</u>			95,040,523	
	リ 建設仮勘定				1,718,221,472	
	有形固定資産合計					87,064,902,181
(2)	無形固定資産					
	イ 電話加入権			6,477,240		
	ロ 施設利用権				161,236,387	
	無形固定資産合計					167,713,627
(3)	投資その他の資産					
	イ 出資金			7,437,000		
	投資その他の資産合計					<u>7,437,000</u>
	固定資産合計					87,240,052,808
2	流動資産					
(1)	現金預金				3,224,097,817	
(2)	未収金			741,585,668		
	貸倒引当金			<u>△ 1,775,280</u>	739,810,388	
(3)	貯蔵品				55,892,439	
(4)	前払金				140,390,000	
	流動資産合計					<u>4,160,190,644</u>
	資産合計					<u>91,400,243,452</u>

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1) 企 業 債

イ 建設改良費等の財源  
に充てるための企業債

38,189,318,211

企業債合計

38,189,318,211

(2) 引 当 金

イ 退職給付引当金

229,198,238

ロ 修繕引当金

672,426,844

引当金合計

901,625,082

固定負債合計

39,090,943,293

4 流 動 負 債

(1) 企 業 債

イ 建設改良費等の財源  
に充てるための企業債

2,218,080,989

企業債合計

2,218,080,989

(2) 未 払 金

473,012,604

(3) 未 払 費 用

8,801,424

(4) 前 受 金

229,920

(5) 引 当 金

イ 賞与引当金

53,088,000

引当金合計

53,088,000

(6) その他流動負債

22,052,006

流動負債合計

2,775,264,943

5 繰 延 収 益

(1) 長 期 前 受 金

イ 受贈財産評価額

3,785,699,485

収益化累計額

△ 764,501,935      3,021,197,550

ロ 国庫補助金

1,219,862,239

収益化累計額

△ 406,340,270      813,521,969

ハ 県補助金

181,457,052

収益化累計額

△ 81,988,842      99,468,210

ニ 工事負担金

31,019,129,448

収益化累計額

△ 15,896,770,381      15,122,359,067

ホ その他長期前受金

1,690,750,168

収益化累計額

△ 681,412,539      1,009,337,629

長期前受金合計

20,065,884,425

繰延収益合計

20,065,884,425

負債合計

61,932,092,661



資 本 の 部

6 資 本 金			28,386,832,357
7 剰 余 金			
(1) 利 益 剰 余 金			
イ 利 益 積 立 金	300,000,000		
ロ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	<u>781,318,434</u>		
利 益 剰 余 金 合 計		<u>1,081,318,434</u>	
剰 余 金 合 計			<u>1,081,318,434</u>
資 本 合 計			<u>29,468,150,791</u>
負 債 資 本 合 計			<u>91,400,243,452</u>

## 2 平成29年度富山市工業用水道事業貸借対照表

(平成30年3月31日)

(単位 円)

資 産 の 部		
1 固 定 資 産		
(1) 有形固定資産		
イ 土 地		176,266,921
ロ 建 物	135,930,504	
減価償却累計額	<u>△ 80,617,064</u>	55,313,440
ハ 構 築 物	5,833,427,771	
減価償却累計額	<u>△ 3,264,218,861</u>	2,569,208,910
ニ 機 械 及 び 装 置	858,768,517	
減価償却累計額	<u>△ 648,012,989</u>	210,755,528
ホ 車 両 運 搬 具	7,337,718	
減価償却累計額	<u>△ 5,669,333</u>	1,668,385
ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	3,155,259	
減価償却累計額	<u>△ 3,043,316</u>	111,943
ト 建 設 仮 勘 定		<u>9,780,000</u>
有形固定資産合計		3,023,105,127
(2) 無形固定資産		
イ 電 話 加 入 権		70,300
ロ 施 設 利 用 権		<u>14,451,484</u>
無形固定資産合計		14,521,784
(3) 投資その他の資産		
イ 出 資 金		<u>527,000</u>
投資その他の資産合計		<u>527,000</u>
固定資産合計		3,038,153,911
2 流 動 資 産		
(1) 現 金 預 金		2,126,230,592
(2) 未 収 金		42,115,531
(3) 貯 蔵 品		2,568,466
(4) 前 払 金		<u>3,340,000</u>
流動資産合計		<u>2,174,254,589</u>
資産合計		<u><u>5,212,408,500</u></u>

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1) 企 業 債

イ 建設改良費等の財源  
に充てるための企業債

828,278,332

企業債合計

828,278,332

(2) 引 当 金

イ 退職給付引当金

1,548,669

ロ 修繕引当金

97,424,700

引当金合計

98,973,369

固定負債合計

927,251,701

4 流 動 負 債

(1) 企 業 債

イ 建設改良費等の財源  
に充てるための企業債

135,013,633

企業債合計

135,013,633

(2) 未 払 金

29,205,114

(3) 未 払 費 用

37,892

(4) 引 当 金

イ 賞与引当金

2,398,000

引当金合計

2,398,000

(5) その他流動負債

11,783

流動負債合計

166,666,422

5 繰 延 収 益

(1) 長 期 前 受 金

イ 受贈財産評価額

15,660,513

収益化累計額

△ 12,505,887      3,154,626

ロ 国庫補助金

776,967,156

収益化累計額

△ 401,862,259      375,104,897

ハ 工事負担金

512,752,881

収益化累計額

△ 352,162,961      160,589,920

長期前受金合計

538,849,443

繰延収益合計

538,849,443

負債合計

1,632,767,566

資 本 の 部

6 資 本 金		2,043,525,615
7 剰 余 金		
(1) 資 本 剰 余 金		
イ 受贈財産評価額	9,917,190	
ロ 国庫補助金	6,692,461	
ハ 工事負担金	<u>21,000</u>	
資本剰余金合計		16,630,651
(2) 利 益 剰 余 金		
イ 減債積立金	438,989,585	
ロ 利益積立金	140,000,000	
ハ 建設改良積立金	660,000,000	
ニ 当年度未処分 利益剰余金	<u>280,495,083</u>	
利益剰余金合計		<u>1,519,484,668</u>
剰余金合計		<u>1,536,115,319</u>
資 本 合 計		<u>3,579,640,934</u>
負債資本合計		<u><u>5,212,408,500</u></u>

### 3 平成29年度富山市公共下水道事業貸借対照表

(平成30年3月31日)

(単位 円)

		資 産 の 部		
1 固 定 資 産				
(1) 有形固定資産				
イ	土地		1,554,167,237	
ロ	建物	12,968,974,686		
	減価償却累計額	<u>△ 5,057,489,085</u>	7,911,485,601	
ハ	構築物	320,895,898,049		
	減価償却累計額	<u>△ 99,827,966,267</u>	221,067,931,782	
ニ	機械及び装置	43,932,275,074		
	減価償却累計額	<u>△ 28,789,880,417</u>	15,142,394,657	
ホ	車両運搬具	36,623,461		
	減価償却累計額	<u>△ 31,112,712</u>	5,510,749	
ヘ	工具器具及び備品	39,896,532		
	減価償却累計額	<u>△ 21,223,016</u>	18,673,516	
ト	建設仮勘定		<u>1,626,958,871</u>	
	有形固定資産合計			247,327,122,413
(2) 無形固定資産				
イ	電話加入権		15,449,500	
ロ	施設利用権		<u>6,384,923,662</u>	
	無形固定資産合計			6,400,373,162
(3) 投資その他の資産				
イ	出資金		22,607,000	
ロ	長期貸付金		<u>7,855,483</u>	
	投資その他の資産合計			<u>30,462,483</u>
	固定資産合計			<u>253,757,958,058</u>
2 流 動 資 産				
(1) 現金預金				
			1,085,192,805	
(2) 未収金				
		994,461,726		
	貸倒引当金	<u>△ 6,646,462</u>	987,815,264	
(3) 前払金				
			<u>576,197,000</u>	
	流動資産合計			<u>2,649,205,069</u>
	資産合計			<u><u>256,407,163,127</u></u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源  
に充てるための企業債

111,347,491,180

企業債合計

111,347,491,180

(2) 引当金

イ 退職給付引当金

128,719,817

ロ 修繕引当金

20,546,076

引当金合計

149,265,893

固定負債合計

111,496,757,073

4 流動負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源  
に充てるための企業債

9,488,712,187

企業債合計

9,488,712,187

(2) 未払金

1,330,928,846

(3) 未払費用

5,938,330

(4) 引当金

イ 賞与引当金

40,567,000

引当金合計

40,567,000

(5) その他流動負債

32,752,486

流動負債合計

10,898,898,849

5 繰延収益

(1) 長期前受金

イ 受贈財産評価額

4,137,803,370

収益化累計額

△ 584,667,695

3,553,135,675

ロ 国庫補助金

120,977,228,803

収益化累計額

△ 47,001,698,667

73,975,530,136

ハ 県補助金

53,717,939

収益化累計額

△ 21,936,511

31,781,428

ニ 他会計補助金

177,619,000

収益化累計額

△ 21,190,544

156,428,456

ホ 工事負担金

1,509,817,109

収益化累計額

△ 182,654,261

1,327,162,848

ヘ 受益者負担金

20,130,359,145

収益化累計額

△ 5,518,828,752

14,611,530,393

長期前受金合計

93,655,568,936

繰延収益合計

93,655,568,936

負債合計

216,051,224,858

資 本 の 部

6 資 本 金			
7 剰 余 金			37,235,017,107
(1) 資 本 剰 余 金			
イ 受 贈 財 産 評 価 額	32,338,874		
ロ 国 庫 補 助 金	<u>218,551,117</u>		
資 本 剰 余 金 合 計		250,889,991	
(2) 利 益 剰 余 金			
イ 利 益 積 立 金	400,000,000		
ロ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	<u>2,470,031,171</u>		
利 益 剰 余 金 合 計		<u>2,870,031,171</u>	
剰 余 金 合 計			<u>3,120,921,162</u>
資 本 合 計			<u>40,355,938,269</u>
負 債 資 本 合 計			<u><u>256,407,163,127</u></u>

# ○第2次中長期ビジョンにおける成果目標の進捗状況

(計画期間：平成29年度～平成38年度)

成果目標	解説	項目	(参考) H28年度 実績	H29年度 目標	H29年度 実績	H33年度 目標	H38年度 目標
水道事業	配水幹線の耐震化率 管路(導・送・配水管)全体のうち、最も重要な配水幹線(口径350mm以上)の耐震化状況を表す。	全体延長(km)	102.3	102.3	102.3	102.3	102.3
		耐震管延長(km)	41.0	50.3	53.1	69.1	94.7
		耐震化率(%)	40.1	49.2	51.9	67.5	92.6
	全水道管路の耐震化率 管路(導・送・配水管)全体の耐震化状況を表す。	全体延長(km)	3,143.5	3,142.9	3,162.1	3,161.8	3,178.7
		耐震管延長(km)	1,261.6	1,297.4	1,294.8	1,408.6	1,542.7
		耐震化率(%)	40.1	41.3	40.9	44.6	48.5
	給水拠点整備達成率 大規模地震発生時に供給可能な給水拠点施設(避難所)状況を表す。	給水拠点数(箇所)	177	177	177	177	177
		配水管が耐震管となっている給水拠点数(箇所)	45	55	55	89	108
		給水拠点整備達成率(%)	25.4	31.1	31.1	50.3	61.0
公共下水道事業	老朽対策を実施したコンクリート管の割合 全コンクリート管において、管内調査により健全と判断された延長及び改築を実施した延長の割合をみる。	全コンクリート管の延長(km)	505.0	505.0	505.0	505.0	505.0
		コンクリート管のうち管内調査により健全である延長(km)	184.4	221.2	239.2	401.2	437.2
		コンクリート管のうち改築した延長(km)	8.4	14.1	10.6	35.1	49.1
		老朽管対策を実施したコンクリート管の割合(%)	38.2	46.6	49.5	86.4	96.3
	大雨に対して安全である地区の面積の割合 都市浸水対策を実施すべき区域のうち、5年に1回程度発生する規模の降雨に対応する下水道整備が完了した面積の割合をみる。	全体面積(ha)	7,609	7,609	7,609	7,609	7,609
		大雨に対して安全である地区の面積(ha)	5,779	5,827	5,828	5,878	5,994
		大雨に対して安全である地区の面積の割合(%)	75.9	76.6	76.6	77.3	78.8
	水洗化率 処理区域内で公共下水道を利用して汚水を処理している人口の割合をみる。	処理区域内人口(人)	383,857	378,494	384,206	371,186	360,327
		水洗便所設置済人口(人)	365,136	359,878	366,611	355,393	347,506
		水洗化率(%)	95.1	95.1	95.4	95.7	96.4